令和元年７月10日発行　通巻第238号（編集／指導・調査委員会）

TOKYO書店人

東京組合報

2019 VOL.238

矢幡新体制の船出

第43回通常総代会開催

東京都書店商業組合第43回通常総代会が、5月22日（水）ホテルメトロポリタンエドモントにて総代定数65名中委任状を含め45名の出席をもって開催された。

冒頭、舩坂理事長は、3期6年務めてきたが今期限りをもって退任したい旨を表明、書店にとって厳しい状況が続くが、消費税において将来本に軽減税率が適用される可能性がないわけではない。また、報道によると本屋ばかりでなく他業種でも同じように店の減少が起きている。若手の経営者の横のつながりで活性化に努めている例などを引き、若手の台頭に期待するとの辞を述べた。

第43回 通常総代会 懇親会 矢幡新理事長

議事に入り、事業報告では、組織、事業・増売（本間副理事長）、指導・調査、厚生・倫理（小林副理事長）、共同受注・デジタル（濱野常務理事）、再販・発売日・取引改善（渋谷常務理事）などの報告があり、引き続き、本会計と互助会会計の収支決算報告、剰余金処分案についての説明が滞りなく行われ、承認可決した。また、事業計画案については、ホームページのさらなる活用と、デジタル部門における電子サイト収入から電子ビジネスの調査への転換が図られている旨の説明がなされた。予算案ともども原案通り可決した。また定款の一部変更も提案され可決した。終了後、支部功労者の表彰が行われた。

理事長・副理事長・常務理事選挙

今回の総代会は改選期に当たり、総代会終了後直ちに臨時理事会が開催され、28名が出席、平成31・令和2年度の役付選挙が行われた。理事長には矢幡秀治氏、副理事長には渡部満、柴﨑繁、平井久朗の3氏が、常務理事には、井之上健浩、澁谷眞、濱野敏明、小川頼之、大橋知広の5氏がそれぞれ選出された。柴﨑氏、澁谷氏、濱野氏はそれぞれ再任、それ以外はすべて新任であり、一気に人事が若返る結果となった。

総代会後の懇親会は終始和やかに行われ、新理事長の挨拶に続き、新副理事長の紹介がなされ、抱負が述べられた。また今期限りで退任される理事の方々からも挨拶があった。

主な内容

●第43回通常総代会 …… 1～5
理事長挨拶／決議事項
平成30年度事業報告・平成31年度事業計画
来賓祝辞／表彰 支部功労
●正・副理事長新たな所信…… 6
●退任役員からのメッセージ…… 7
●委員会・役員名簿…… 16
●理事会議事録、青年部会長就任にあたり、
委員会発信、編集室 …… 18～20

東京都書店商業組合

いちばん売れている! 学習図鑑No.1

販売会社調べ

大人気『昆虫』第2弾
地球上の約2300種!

約1000種の驚きの姿を
タップリ紹介!

ダントツの情報量! 細部までしっかりみえる本格図鑑

NATURE EARTH ORIGIN

小学館の図鑑 NEO ネオ

待望の新刊! 昆虫2 地球編 DVDつき 新版 水の生物 DVDつき

小学館 愛読者サービスセンター TEL 03-5281-3555

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

※画像はイメージです。

価格:(各)本体2,000円+税 A4判変型・各208ページ

全巻ラインナップなど詳しくはこちら▶▶▶

3期6年の大役を閉じる

理事長　船坂 良雄

第43回通常総代会お忙しい中出席をいただきまして誠にありがとうございます。

昨日は、嵐を思わせる荒れ模様でした。総代会の事を思うと心配という言葉が頭を過りましたが一夜限りの風雨でした。本日は、好天に恵まれ安心致しました。3期6年東京都書店商業組合の理事長を務めてまいりました。しかし、今期をもちまして理事長職を退任させていただくこととなりました。私は、外見は強そうに見えるのですが、実は身体に腎臓の持病を抱えております。年々数値が悪化しており、仕事にも差し支える様な体になってきています。3期6年の任期と70歳という年齢を考えますと、今期をもちまして後輩にその任を譲るべく決断をしました。理事長としての6年間は、理事の皆様ほか関係各位の方々にもご協力をいただき深く感謝しております。書店業界にも、良い時期も悪い時期もありましたが現在は大変厳しい状態です。この荒波を乗り越える打開策を毎年議論して来ましたが、良案は見いだせず未だ先の見えない状態が続いています。厳しいのは、我々の業界だけではありません。朝日新聞の記事によりますと、おせんべい屋さんも大手は別として個人で営んでいる業者は大幅に減少しているとのことです。最盛期の1963年には2011社あったそうですが、現在は340社に減っているそうです。このような状況に若手グループがこのままではいけない、自分たちが引き継いでいるお店をなんとか成長させたいということで横の連絡を取るようになりました。色々な事を提案して開拓しているという内容が掲載されていました。酒のおつまみとか柔らかいおせんべいとかを増やして若手は頑張っています。書店も、次の若手の人たちに頑張っていただいて書店の流れを良くしてもらいたいのです。

日本経済も改善されているという実感に乏しく、社会を不安にさせる事件が続発しています。今年10月には消費税が10％に上がる予定です。延期は期待できず、軽減税率の適用も見送られました。力及ばず残念です。仮に消費税がもっと上がるようになれば軽減税率の適用を受けるべく各団体と話し合っている所です。今、この荒波を乗り越えていくために新たな役員がこの後の理事会で選出されます。この方々の豊かな発想力を期待しつつ見守っていきたいと思っています。今後も、港・渋谷支部の役員として理事は続けていきます。理事会も出席しますが、今日をもちまして大役は降ろさせていただきます。皆様方のご協力に感謝しお礼申し上げます。本当に有難うございました。

東京都書店商業組合 第43回通常総代会決議事項

開催日時　令和元年5月22日（水）13時30分
開催場所　東京都千代田区飯田橋3-10-8「ホテルメトロポリタンエドモント1階　クリスタルホール」

第1号議案	平成30年度事業報告承認の件	満場異議なく原案どおり承認
第2号議案	平成30年度財産目録・貸借対照表及び損益計算書承認の件	同　上
第3号議案	平成30年度剰余金処分案決定の件	満場異議なく原案どおり可決決定
第4号議案	平成31年度事業計画決定の件	同　上
第5号議案	平成31年度収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件	同　上
第6号議案	平成31年度における借入金残高の最高限度決定の件	満場異議なく、原案どおり8,000万円と可決決定
第7号議案	役員報酬決定の件	満場異議なく、原案どおり本年度は支給しないことに可決決定
第8号議案	平成31年度加入金額決定の件	満場異議なく、原案どおり1口当り1,500円と可決決定
第9号議案	定款一部変更の件	満場異議なく原案どおり可決決定
第10号議案	定款変更認可申請における字句の一部修正委任の件	満場異議なく原案どおり可決決定
第11号議案	役員選任の件	満場異議なく原案どおり可決決定

第43回 通常総代会承認

平成30年度事業報告・平成31年度事業計画

事業報告ー第1号議案

本間副理事長【事業・増売委員会】

出版社広告入りポリ袋を48万枚製作し、本体価格1・95円で販売し完売した。広告協賛については、依然として厳しい状態が続いているが、出版社を訪問する等企画の継続に努力している。読者謝恩図書カードは、18社の協賛を得て、１８０００枚製作して完売し、売上高は８７２１万円、広告収入は１１７１万円。ＮＨＫ出版等の出版物の売上高は１５４６万円。事前予約、在庫の確認、取り置きも可で、ルート・サービスによる配送も行っている（本体価格合計１５０００円以上の注文で送料無料）。増売協力出版社は、河出書房新社等16社。第22回春の書店くじは、参加37店で８０５００枚、第45回読書週間書店くじは、参加49店で９４５００枚。第28回神保町ブックフェスティバル（売上高は６５００万円）を後援し、青年部がワゴン2台で出展。第九回書店大商談会（出展２１７社２２８ブース、来場書店６１０名、商談成立２７１１件、５６３６万７１８１円）。また、児童書分科会（出展56社56ブース、来場書店１７０名、商談成立６１３件、１５４５万５５９１円）を後援した。令和元年10月の消費税増税に合わせた政府のキャッシュレス決済へのポイント還元事業及び決済環境の変化に備えるための「中小書店キャッシュレス勉強会」（文化通信主催）が開催され、組合員7名が参加した。【組織委員会】支部及びエリアの組織改革の研究、並びに活性化の推進、エリアでの活動（親睦等）を実施した。各支部とも高齢化、後継者不足、売上減少等により支部員が減少し、また支部会や事業に参加する人も少なく、支部単体での活動がますます難しくなってきている。

エリアでの活動を更に広げていく必要がある。賦課金見直し問題では、具体的な成案は得られなかったが、30年度は賦課金納入に伴う前納報奨金が復活した。また、取次会社及び支部から寄せられた出店情報をもとに加入促進を行った結果、新規加入が3店あった。組合員名簿については、「補遺版」（30年6月現在）を全組合員に配布した。

小林副理事長【指導・調査委員会】

書店研修会は、平成30年11月15日「書店における児童書の棚作り」をテーマに（株）こぐま社前社長吉井康文氏を講師に迎えて開催し、組合員35名が出席。「ＴＯＫＹＯ書店人」２３６号（第42回総代会号）は、29年度事業、収支決算報告及び、30年度事業計画、収支予算と質疑応答を詳報した。２３７号（31年新年号）は、「理事長の年頭所感」「書店経営研修会報告」、「第九回書店大商談会児童書分科会報告」、「青年部活動報告」などを掲載し、発行した。月報は、昨年度から引き続き、今年度も「一言」のコラムを継続、寄稿者の範囲を正副理事長から常務理事まで拡大し、折々の話題に即した忌憚のない意見を掲載した。「通常総代会速報」、「東京都最低賃金改正」、「読者謝恩図書カード協賛版元増売企画」の記事等、２２８号～２３７号をＦＡＸ配信した。また、長らく懸案であったＨＰのリニューアルがようやく完成し平成30年12月17日開設した。組合の基本情報、活動報告、ニュースなどのほかに、組合の歴史を掲載した。ドメインは青年部のＨＰから譲り受け、読者謝恩カード協賛出版社には、バナーによる広告掲載をし、年間での掲載も依頼中である。

万引き問題は、「第９回万引き追放サマーキャンペーン」（平成30年８月１日）、「第14回東京万引き防止官民合同会議」（平成30年11月21日）に出席。最近の万引き犯罪概況説明、近年増加している小学生の万引き防止への取り組み、高齢者向けの啓発ポスター及び万引き防止対策教育ビデオの紹介などが行われた。**【厚生・倫理委員会】**保険代理店業務の給付は、火災共済２件、２０５万円、自動車総合保障共済25件、３１１万円。平成31年東京組合新年懇親会の開催については、現在の事務局体制（人数）から対応が難しいことや組合員の出席数も年々少なくなっている状況等を含めて協議した結果、開催の中止はやむを得ないとの判断に至った。平成30年５月22日、通常総代会の終了後支部功労者（１名）の表彰を行った。出版物販売倫理については、東京都諮問候補図書類に関する打合せ会に出席して意見を述べてきた。「東京都青少年の健全な育成に関する条例」では、指定図書類・表示図書類の販売等に制限を設け、その陳列方法については、「区分陳列」するように定めている。条例違反者には警告が発せられ従わない場合には

30万円以下の罰金が課せられるので、引き続き注意して区分陳列に努めてもらいたい。

澁谷常務理事【再販・発売日・取引改善委員会】再販売価格維持契約及び雑誌発売日協約の趣旨徹底のため、首都圏雑誌発売日励行委員会に出席、出版社、取次所属の委員と協力し、是正を図ってきた。首都圏においては発売日が守られていない地区（店舗）もあるが、都内における発売日違反は少なくなっている。週刊誌の発売日変更については、祝日と月曜日が重なり発売日が変更される場合、配達に支障が生じるため、雑協と取協に善処を申し入れた。夏期統一休暇は8月13～15日。土曜休配日は、4、5、6、7、9、10、11、12、2、3月に14回実施。富士山マガジンサービスの「I Love Magazines! キャンペーン」に関して、10月理事会で同社より説明を受け、個店が業務提携する場合は「法人プレミアムサービス」を申し込み、注文はWEBサイトより発注して欲しいとの要請があった。「上野の森　親子ブックフェスタ」に関して運営委員会と意見交換し、同フェスタを後援して欲しいとの依頼があったが、理事会では令和元年5月開催分については見送ることで意見が一致した。

濱野常務理事【共同受注・デジタル委員会】書店経営は店頭の売り上げ減少により、非常に厳しいものとなっている。書店経営を何とか継続して行くためには公共図書館・学校図書館への納品は増々重要な仕事になってきているが、書店員の高齢化もあり雑誌配達が難しくなっている店もあると思われる。図書館への雑誌納入に関しては、富士山マガジンサービスを利用できないか検討して行きたい。また、自治体において財政の悪化を理由とした業務委託・指定管理者制度の導入が進んでいるが、図書館業務については、民間への業務委託等は問題もあり、なじまないものだと考えている。デジタル委員会の「BOOKSMART」事業については、「定額読み放題サービス」等の新企画を始めたが、他の事業者との競争の中で会員獲得が進まず停滞してきた。書店組合の組合員数が減少して行く中で、組合書店と連動した企画もなかなか成果が上がらなかった。事業の継続が困難になる中で、協業していた日本エンタープライズより2018年7月31日をもって事業提携契約を解消したいとの通知が届き、書店組合もこれを了承した。書店数が減少して行く中で、何か新たな事業ができないか模索して行きたい。

事業計画・第4号議案

中小書店にとっては厳しい状況が続いており、雑誌では、「読み放題サービス」によるデジタル版の影響などにより落ち込みが続いている。一方、コミックスにおいては海賊版サイトの閉鎖、大手出版社による新刊コミックの値上げや映像化作品のヒットなどもあり、減少幅は縮小している。書籍では、文庫本の大幅減が続いており、18年も約7％の減少となった。中小書店では「雑誌」「コミックス」「文庫」の販売シェアが高いため、厳しい書店経営がより一層深刻化している。こうした状況の中、東京組合では引き続き事業・増売委員会を中心に休業店を除いた全員参加型の新たな増売運動に取り組み、出版社にとっても実売の上がる増売企画を実施したい。また、リニューアルしたホームページを活用し、情報発信の迅速化と情報の広域化を進め、読者を書店に誘導するシステムの構築を目指して行きたい。デジタル部門においても電子ビジネス関連の調査と情報収集を行い、新規事業の開拓に取り組んで行きたい。組合員数が大幅に減少し、現在の19支部体制の維持、支部単体での活動が困難になっていく中、エリア活動の重要性が高まっている。支部間の垣根、利害の壁を乗り越えて、組合全体の活性化のため一致団結して頑張って行きたい。出版社、取次会社、書店が一体となって出版業界の危機に対する認識を共有し、厳しい現状を何とか打開するために行動してゆく年にして行きたい。より一層の皆様方のご理解、ご協力をお願いしたい。

第43回 通常総代会 Q質疑応答A

全国書店再生支援財団との賃貸契約について

Q **北支部　ブックスページワン　片岡隆氏**

平成31年度予算の受取賃貸料に、全国書店再生支援財団（以下財団）からの家賃が含まれているとの説明を聞いたが、いつから発生するのか、時期を教えて欲しい。

A **渡部常務理事**

財団とは、貸室賃貸の覚書を結び平成31年4月から家賃が発生しており、毎月受領している。

収支予算における受注事業収益の減額の根拠及び事務所経費についての見通し

Q **片岡氏**

31年度予算の受注事業収益の金額が前年と比較して減っている。これは、ＴＲＣとの契約において官公需の手数料の料率が減額される傾向にあるためと思われる。減収対策引当金も、残額が僅かだが、どういう対策を持っているのか。

A **渡部常務理事**

平成31年度予算においては、受取賃貸料の増額もあり、また事務局職員の退職予定者もいない。大幅な退職金の計上もなく、減収対策引当金を戻入して収益を増やす（引当金を減額する）ことをしなくても済むのではという見通しを持っている。

A **北住事務局職員**

平成30年度の官公需会計決算では、本部納入手数料は５４０万円から５５０万円の見通しが立っていたので、その金額を収支予算の受注事業収益にあてはめた。実際には、ほとんど過不足なく収入を得られる見通しである。

来賓祝辞

東京都中小企業団体中央会　三原 浩造 様

本日は、すべての議案が可決されましておめでとうございます。また、舩坂理事長様これまでの活動ご苦労様でした。

本年一月の政府の発表によりますと戦後最長の景気が続いていると言われますが、国際経済におきましては、米中貿易摩擦が熾烈を極めております。また国内経済におきましても、外国人材の受け入れ拡大、消費増税と軽減税率の導入等、景気不透感があり、中小企業は難しい状況に直面しております。このような状況の中で中小企業がかかえております経営課題として、働き方改革、生産性の向上、事業承継の問題があり、それら3つの課題への対応が中小企業の存亡にかかわってきます。

その中でも、働き方改革は、喫緊の課題であり、この4月からは、管理職、パートも含め全従業員に年5日の有給休暇を取らせなければなりません。また来年からは、残業時間の規制が加わり、再来年からは、同一労働・同一賃金が中小企業にも課せられます。これは法律ですので、守らなければなりません。ご不明の点は、中央会でも、補助金や講習会などの開催により、対応していきますので、ご相談ください。

また、昨年度は、組合祭りin東京を開催し、約6千人が集まりました。今年も開催いたしますので、是非本のＰＲの場として活用して頂きたいと思います。

中小企業者の共通の経営課題に取り組んでいくのが、組合の課題であります。新理事長を初め、役員、組合の皆さまが団結されまして、組合の力、組織の力を充分に発揮して頂きたいと存じます。

（第２号議案）平成 30 年度貸借対照表・損益計算書 及び（第５号議案）平成 31 年度収支予算

貸借対照表

（単位　円）

資産の部		負債の部		純資産の部	
流動資産	42,187,932	流動負債	21,739,829	出資金	3,704,000
固定資産	90,831,321	固定負債	103,621,447	資本剰余金	3,326,957
				利益剰余金	627,020
		負債合計	125,361,276	純資産合計	7,657,977
資産合計	133,019,253	負債及び純資産合計			133,019,253

損益計算書及び収支予算

（単位　円）

支出の部	30 年度決算	31 年度予算	収入の部	30 年度決算	31 年度予算
事業費用	121,719,655	118,958,000	事業収益	134,747,518	131,560,000
一般管理費	43,003,646	44,017,000	賦課金等収入	17,101,500	16,512,000
事業外費用	638,485	530,000	事業外収益	11,603,571	15,083,000
税引前当期純利益金額	1,822,694	-	特別利益	3,731,891	850,000
予備費	-	500,000			
合計	167,184,480	164,005,000	合計	167,184,480	164,005,000

表彰を受けた方々

第 46 回　支部功労者表彰

（２名）

氏名	地区	書店名
古谷憲一	品川区	中野屋書店
浅田実	足立区	㈲浅田書店

第 43 回通常総代会支部別出席内訳

支部名	総代定数	出席数			出席率
		本人	委任状	計	
	人	人	人	人	%
千代田支部	6	5	0	5	83
中央支部	2	2	0	2	100
港・渋谷支部	4	2	1	3	75
新宿支部	3	3	0	3	100
文京支部	1	1	0	1	100
豊島・練馬支部	3	1	2	3	100
板橋支部	3	2	0	2	67
北支部	2	1	0	1	50
品川支部	1	1	0	1	100
大田支部	3	0	1	1	33
目黒・世田谷支部	5	3	0	3	60
中野・杉並支部	3	3	0	3	100
台東支部	2	2	0	2	100
荒川・足立支部	3	2	1	3	100
墨田・葛飾支部	3	3	0	3	100
江東・江戸川支部	4	3	0	3	75
武蔵野支部	2	0	2	2	100
立川支部	4	0	3	3	75
八王子支部	2	0	1	1	50
	人	人	人	人	%
計	56	34	11	45	80

正・副理事長 新たな所信

所信表明

理事長　矢幡　秀治

令和元年5月22日に開催された第43回通常総代会後の臨時理事会にて理事長に選出されました、立川支部調布市　真光書店の矢幡秀治です。2年間、よろしくお願いします。

私は２００２年に、義父（元組合理事　原康氏）の誘いによりサラリーマンから書店業界に飛び込みました。書店経験年数がまだ17年と浅く、未熟ではありますが、皆様にご協力を仰ぎながら、理事長の職務を全うする所存です。

諸先輩が営々と築いてこられた本組合は、50数年にわたり多くの成果を上げてきました。しかし、販売ルートの多様化、活字離れ等による書店数の減少に伴い、組合活動もなかなか思うようにいっていないと感じています。

そこで、まずは足元を見つめ直すことが必要と考えました。時代に合った組織、効率の良い運営、健全な財政が求められます。速やかに現状を正確に把握し、具体策を打ち立てて実行し、進化した組合になるよう努めます。

同時に、組合の目的である「中小企業者の改善発達を図るための必要な事業」を実施しなくてはなりません。もちろん、今までの活動も必要ではありますが、時代に合った、さらには時代の先を見据えた形に変えていくことが重要と考えています。今年10月には消費税が増税されます。そして、働き方改革、最低賃金の上昇、キャッシュレス化など書店にとってはとても厳しい状況が続きます。この中で生き抜いていくために「組合は何をすべきか」について、皆様の声をよくお聴きし、よく検討し、しっかりと実行することで、お役に立てればと思っています。

最近、「デジタル離れ」という声も聞こえ始めています。さらに、電車に乗っていると文庫本等を読んでいる方々も増えています。やはり、書店は生き残るべくして生き残るものなのです。こんな思いを胸に前向きに頑張りますので、皆様方からご指導、ご鞭撻を賜りますとともに、なお一層のご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

副理事長就任にあたって

副理事長　渡部　満

東京組合の理事に就任したのが、ちょうど舩坂理事長が理事長に選出された年でした。それから6年経過し、この度副理事長職を担うことになりました。よろしくお願いいたします。

ようやく組合の抱えている問題や課題がはっきり見えてきたところだと思っています。わたしの会社の前代表者であった中村義治も長く組合活動に関わっており、その様子を傍から見ておりましたが、その頃とは、組合員数も規模も大きく変化しています。また抱えている問題も取り組み方も違うのではないかと思います。しかしいずれにせよ、書店の存亡がかかっていることに変わりはありません。こぢんまりと、店主の趣味に応じた店作りの書店が最近は人気のようで、メディアにもよく取り上げられます。それも否定は出来ませんが、それ以上に広い読者の期待に応える書店作りが鍵です。

理事になって以来携わってきた指導・調査、厚生・倫理委員会を前任の小林副理事長から引き継ぐ事になりました。きめ細かい情報の発信と、状況に応じたテーマを研修会などで取り上げていきたいと思います。また、新年懇親会の開催も大きな課題です。

組合活動の利点は、個々の店舗や経営者だけでは取り組めない、大きな制度や取引条件について発言し、改善を求め、交渉できるというところです。単に組合費を徴収するだけでなく、個々の書店の維持と発展のためにリターンのある働きが求められているのだと思います。そのために皆が力を合わせ、協力できるような活動に注力していきたいと思っています。皆さまの支援とご協力をお願いいたします。

副理事長就任にあたって

理事長　柴﨑　繁

副理事長職に十余年就いている間に、業界の売上の下降速度は音速をも超えてしまったようだ。組合の仲間たちは、閉店後の余生を満喫しているとの報を耳にしている。

ＳＮＳ等の侵略により「読み書きそろばん」は、「苦多くして得るもの少なし」のレッテルを貼られ次世代に生きる人々の範疇からは敬遠されている。書店は、活字中毒だった先人たちと明日に夢を持てる子供たちに投資する大人たちによって微かに

息をしているのが現実と言わざるを得ない。「このフィールドでどんな未来を描けるのか?」を、組合で討議して見つけ出すことに組合員各位の知見を提供してもらいたい。

「継続は力なり」もかなえられる「夢」がなければ雲散霧消してしまう。再販制度は、国民の知的レベルの向上に多大な功績を残してきた。それを堅持してきたのは、まぎれもなく全国の中小書店である。また、地域に根ざした図書館の運営を支えてきたのも中小書店である。今こそ、地域の中小書店の経営に関心を持ってもらい、地元書店が地域の公立図書館、学校図書館に商品の納品等で関われるような施策を検討してもらいたい。その施策に組合員一人ひとりが諸手を上げて協力されるようお願いしたい。まずは、出版物の入札廃止について多大な関心をもっていただきたい。

絶滅危惧種の書店業、今こそ、一枚岩となって

理事長　平井 久朗

この数年で、たくさんの仲間が消えて行った。今まで売れていたものが今は売れなくなった。言い方を変えれば、今までの売り方では売れなくなった。といった方がいいのかもしれないが…。

今、我々の書店経営モデルは、外商・官公需等を経営の基盤とする店、第三商材に利益増収の力点を置く店、カフェ・イベントスペース等で収益を確保する店など、様々な形でなんとか書店経営を維持していると言っても過言ではない。

しかし、これが本来の書店の未来像なのか?これがこれからの本屋のビジネスモデルなのか?これが私たちが理想としている書店業なのだろうか。皆、それぞれの現場で、立場で、試行錯誤しているところであろう。業界自体が縮小傾向にある中、インターネットという世界の人々の生活までをも変革してしまうインフラに我々書店もなんだかんだで振り回されてしまったということであろうか。

「東京都書店商業組合」は、東京の書店の、東京の書店による、東京の書店のための団体です。日々、お客様と接している書店現場の声を取り上げ、問題点を業界に正確に提示し、その解決に向けて行動する団体でなければなりません。そして、これからも書店に利益のある団体でなければなりません。ただ、この組合も、自分は何もせず、誰かがやってくれるという団体では決してないと思います。業界全体が低迷の中、個々の書店の努力は限界に来ています。今こそ、我々書店人のかかえているジレンマを、声を上げ発信しみんなが一つにまとまって行動していかなければならないと思います。大書店も中小書店もリアル書店はみんなが一枚岩にまとまらなければ、解決しえない問題が山積しているのではないかと思います。

絶滅危惧種の書店が、街中からなくなってしまった自治体が増加していることについて「不利益を被ってるのは国民なのです」というメッセージをみんなで発信していきましょう。微力ですが2年間、皆様と多くの会話を積み重ね、お力をお借りしながら仕事をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

退任役員からのメッセージ

感謝

江東区 ㈱本間書店　本間 守世

初めて書店組合を訪れたのは、三十三年前のこの季節でした。日書連の松信会長にお会いして、過日の葬儀のお礼を一言述べさせていただく予定でした。ところが、案内されたのは三階の会議室、日書連の理事会会場でした。恐縮しながらも、黒板を背にお礼のご挨拶を申し上げ早々に引き上げようとしたところ、松信会長から「黙祷しましょう」のお言葉。理事の皆様が起立され、見ず知らずの6歳の息子のために黙祷して下さいました。帰り際、仙台の金港堂藤原様からも、あたたかいお言葉をかけていただきました。店への帰途込み上げてくるものを抑えられなかったことが、つい昨日のことのように思い出されます。いつか、私でもお役に立つことがあるならば、お手伝いをしなくちゃなとの思いは感じました。それからは、今まで交流のなかった地元の商店街にも参加するようになり、支部会や支部青年部の活動にも積極的に参加するようになりました。数年後、なぜか日書連で仕事をすることになりました。

しかし、あの時感じた気持ちを発揮できたかというと、出来なかったと思います。

昨年、息子の三十三回忌の法要を終え、私も年齢70歳となり「もういいかな」と卒業を決意しました。これが最後の文章だと思い、今迄おつきあいいただいた皆様へ30年にわた

る感謝の気持ちだけは、お伝えしたいと思い、初めて息子のことに触れました。

本当に有難うございました。

理事退任にあたって

世田谷区㈱烏山書房　小林　洋

２００３年初理事就任に際し各委員会への振り分けがあり、自分としてはやってみたい委員会もあったのですが、青年部の時に企画委員長としてボーリング大会やスキーツアーを企画・運営し、小泉委員長と面識があったこともあってか、指導・調査委員会に配属となりました。以来８期16年にわたって担当してきました。学生時代は一貫して体育会系のクラブに所属しており、文章を書くことは余り得意ではなく自分としては不向きと思っていましたが、小泉委員長以下委員の皆様方のご指導により、何とか努めることが出来ました。その後委員長を経て、２０１５年に思いがけずに副理事長に就任することになりましたが、皆様方に支えられて４年間務めることが出来ました。この場を借りて改めて御礼申し上げます。

４月１日現在の東京組合の組合員数（店数）は３２４店で前年より26店減少しました。売り上げの減少に歯止めが掛からず、経営者の高齢化・後継者難、新規出店の減少といった現状を鑑みますと、今後更なる減少が懸念されます。今回新たに就任された矢幡理事長、新役員の方々には新たな方向性を創造し、組合員が書店組合に入会していて良かったと思えるような運営を期待しております。私も微力ながら今後は監事という立場で、中小書店の経営改善のお手伝いが出来たらと思っています。

理事退任にあたって

千代田区㈱ワタナベ書店　渡辺　真

組合活動への関わりの端緒は東書商青年部の設立総会に始まり、その後凡そ30年に及ぶ。この12年ほどは、理事として東京組合に関わってきた。青年部設立時の柴﨑繁氏が面白くその路線を支持し、また岡嶋成夫氏が青年部会長の際、副会長として折から生じた再販問題に取り組み、当時日書連副会長・教文館中村義治氏や再販問題のオーソリティ影山稔氏の指導の元、「あなたは本屋のない街に住みたいですか」の作成にこぎつけたことは記憶に残る。隔週の土曜日に書店会館に集まり、数時間に及ぶ議論を１年間ほど続けてまとめた。まだ若かったし、書店の経営環境も今ほど悪くなかったから、終了後に湯島辺りに一杯やりに出向いたのも懐かしい。アンケート結果に見る読者の不満は、最寄りの書店の品揃えや注文した本の入手が遅いことが多かった。注文品を早く確実に入手するシステム構築のために、片岡隆氏を中心として皆で資金を出し都からの助成金も得てＴＳ流通協同組合を設立し、読者の声に応えようとしてきた。そのＴＳ組合も昨年解散した。閉店時、スリップの整理をしながら期待して並べた本のスリップがあるとほくそ笑んですぐ補充したりもしたもんだ。もう老人には潮時だろう。

理事退任にあたって

品川区㈱島津山書店　鈴木　英昭

去る５月22日の東京組合通常総代会において理事を退任することとなりました。平成21年５月からエバラ書店横川幸二氏の後を引き継ぎ10年間に亘り理事を努めてまいりましたが、組合に寄与する事が少なく時間だけが過ぎてしまいました。最初は、指導・調査委員会に配属されて初めてのテープ起こしに苦労した思い出があります。その後、毎月都庁で開催される諮問候補図書類に関する打合せ会に出席、又城南エリア代表などを務めてきました。

このたび、品川支部の新理事として明昭館書店の田中紀光氏が選任されました。彼は青年部の会長として活躍され、若さと実行力又緻密さで組合を盛り上げてくれる事と思います。私は理事会での情報と考え方を10年間支部会で毎月報告し、支部員と共有してきました。残念なことに昨年度支部員店数が10店から８店になってしまいました。

矢幡新理事長と若い理事の方々によって、業界の変化に対応した対策方針を発していただきたいと思います。私もまだまだ本屋を続けていく覚悟です。これからも前向きに業界に貢献していく所存です。

それでも紙の本は無くならない

墨田区㈱鳥井商会 文栄堂書店　鳥井　匡

平成19年５月に大橋理事長から、平成７年から12年間の理事生活を降りるにあたって感謝状と記念品を戴いた。やれやれこれで面倒な仕事が終わったと思ったのも束の間、次に理事を引き受けてくれる者が支部に居らず、やむを得ず出戻り理事として現在に至った。

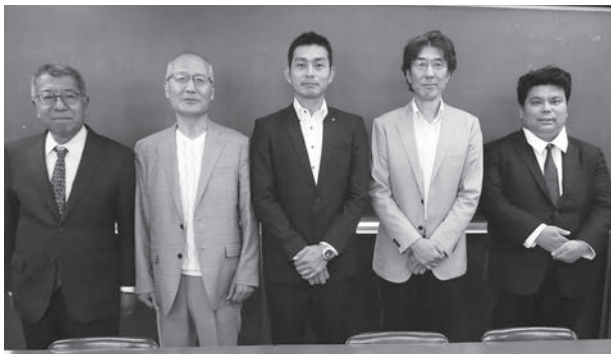
元号も「平成」から「令和」に変わり、自分の年も83歳を数える始末である。この年になって後ろを振り返ってみると、物心ついた小学生の頃に幸い空襲にも免れたため、我が家には蔵書が多くあった。父は、昭和22年頃それを利用して貸本屋を始めた。活字に飢えた読者には、「江戸川乱歩全集」とか「夏目漱石全集」とかが飛ぶように貸し出された。新刊雑誌もゾッキ本を中心に発行される中で、「リーダーズ・ダイジェスト」が発売される日は開店前から店先に行列が出来た。日本の出版界も著しく発展し、平成4、5年にはピークを迎えた。その頃までは、情報・娯楽等は紙にインクで印刷された絵や文字によって伝えられたが、その「本」が徐々に読者の手から離れ「本屋」なる店が町の中から少しずつ姿を消してゆき現在も歯止めがかかっていない。すべての原因は、「IT」なるものによって情報の伝達方法が変わってしまったことだ。イージーになる方向に行くのは止むを得ないだろう。しかし、人は効率だけで生きる生物ではない。町会の廃品回収に『広辞苑』が出されようと、本のページをめくる紙の感触とインクの匂いは私から離れない。

東京組合の牽引役及び新任理事

〈正・副理事長〉

副理事長　平井久朗
副理事長　柴﨑　繁
理事長　矢幡秀治
副理事長　渡部　満

〈常務理事〉



大橋知広
小川頼之
井之上健浩
濱野敏明
澁谷　眞

〈新任理事・監事〉

理事　田中久隆
理事　吉田圭一
理事　遠山秀子
理事　上地進二
理事　田中紀光
監事　小林　洋

〈新任理事〉

高畑　剛

- 全国1,000店舗の在庫がわかる！
- ログイン不要・最短5秒で カンタン取寄せ！
- 本の情報が届く！ 見つかる！

ダウンロードは 検索 または QRコードで

ほんらぶ

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

お問い合わせ
ほんらぶアプリ事務局
honlove_customer@nippan.co.jp

日本出版販売株式会社 〒101-8710 東京都千代田区神田駿河台4-3
URL https://www.nippan.co.jp/

弘正堂図書販売（株）

頼りになります！

問い合わせは、弘正堂・細野まで！！

http://www.kouseido.server-shared.com/
E-mail　ksdou8888@sunny.ocn.ne.jp
電話 03-3291-2351　Fax03-3291-2356
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-39

客注品、売れ筋本、まとまったご注文等のお問合せ等にも迅速に対応！
新刊案内、売筋情報、重版情報を毎日送付しています。品揃えが楽になります！

取扱い出版社

小学館・集英社・白泉社・祥伝社・幻冬舎・文藝春秋・中央公論・徳間書店・朝日新聞・毎日新聞・宝島社・ディアゴスティーニ・日経・サンマーク出版・新潮社・大和書房・秋田書店、NHK 出版・イカロス出版・河出書房その他
カメラ関係書、児童書（偕成社、童心社等）
語学書（語文研究社、スリーエーネットワーク、三修社、アルク、ジャパンタイムズ、朝日出版社、他）
地方小出版の客注品の手配、官庁からくる官報扱いの本の納品もやっています。

取扱分野拡大でニーズに応える

医学書から一般書まで
KUWATANI SHOTEN
株式会社 鍬谷書店
http://www.kuwatani.co.jp/

～ Web発注サイト『Kni/Ght（ナイト）』へリニューアル！～

保有在庫（約２万点、15万冊）をリアルタイムに検索・注文可能。
これまで以上に使いやすく、また教科書注文にも対応 !!
登録申込は下記までご連絡下さい。（https://eweb.kuwatani.jp/）

本社
〒 114-0002
東京都北区王子 4-9-5
TEL 03-5390-2211（代）
FAX 03-5390-2213

商品センター
〒 114-0002
東京都北区王子 4-4-4
TEL 03-5902-5431
FAX 03-5902-5434

神田営業所
〒 101-0051
東京都千代田区神田神保町 1-103
東京パークタワープラザ 207・208
TEL 03-3294-3715
FAX 03-3294-3716

全国の楽天会員を貴店へ

R POINT

客単価 × 集客 ＝ 売上

楽天ポイントカードパートナー募集中！

手軽に導入できる「楽天ポイント」
ご興味のある経営者の皆様、お気軽にお問い合わせください！

リーディングスタイル株式会社 書店ポイントサービス導入事務局
tel：03-3830-2055　mail：info@readingstyle.co.jp

書店様
販促用アプリ

Readee PLUS+

楽天ポイントが使える！貯まる！アプリ登場！

詳しくはこちら

お得意様にキャンペーン情報を
直接通知！販売機会を逃しません！

リーディングスタイル株式会社 書店ポイントサービス導入事務局
tel：03-3830-2055　mail：info@readingstyle.co.jp

「街の本屋さん」への総合的な営業支援を実現！

Ｗｅｂ検索発注システム

Web·COS

私たちがもっとも大切にしたい「街の本屋さん」。 ディーラーヘルプサービス
「中小書店総合支援策」を、これからも皆様へ積極的に提案してまいります。

Books Sale On Commission

株式会社 中 央 社
http://www.chuosha.co.jp

〒174-8737
東京都板橋区東坂下１－18－15
TEL 03-3558-1101（番号案内）

株式会社 八木書店

https://company.books-yagi.co.jp ／

〒101-0052
千代田区神田小川町3-8
TEL 03-3291-2965
FAX 03-3291-6300

新刊取次

- ◆ 人文、歴史、仏教書を中心に約350社の出版社と取引
- ◆ 迅速な調達
- ◆ 新規出版社との口座開設に注力

バーゲンブック（アウトレット）卸売

- ◆ 高粗利
- ◆ 豊富なジャンル（約15,000タイトル）
- ◆ 商品セレクト自由
- ◆ ECサイトによる在庫確認・発注可

知名度はなくとも良書を刊行している、いくつもの出版社と取引をしています。読者と本の出会いの場をご提供ください。バーゲンブックも掘り出し物が見つかるかもしれません。是非お取り扱いをお願いいたします。

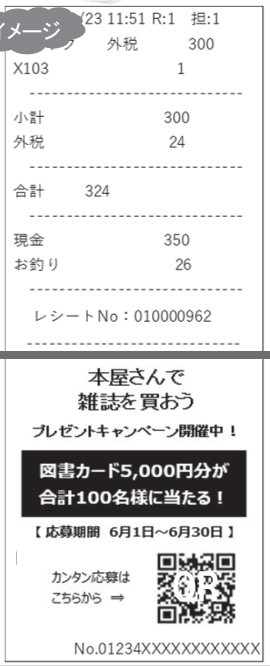
POSVの店頭集客機能

レシートクーポン発券

レシートに広告やクーポンを印字する機能を搭載！その展開事例をご紹介します！

展開①キャンペーン

イメージ



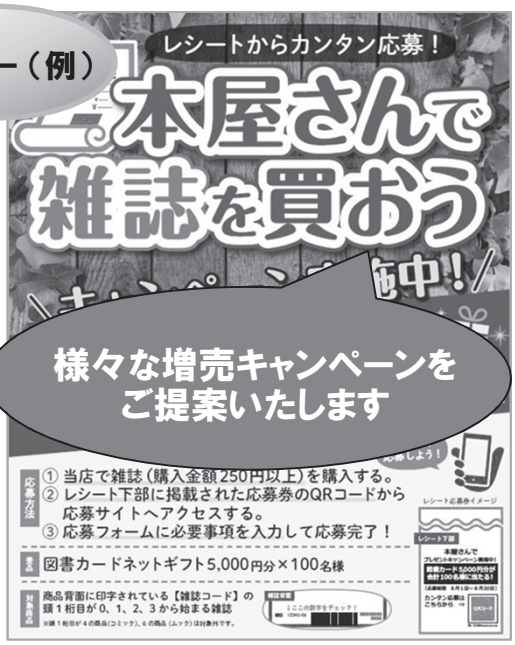
キャンペーンの応募券やクーポンを印字します

ポスター等の販促物もご提供しております

レシート下部にクーポンが印字されます

文字だけでなく、画像やQRコードの出力も可能です

ポスター（例）



展開②広告

イメージ

指定の商品や映画等の広告を印字いただくと、書店様に広告料が入るご提案もしております

展開③お知らせ

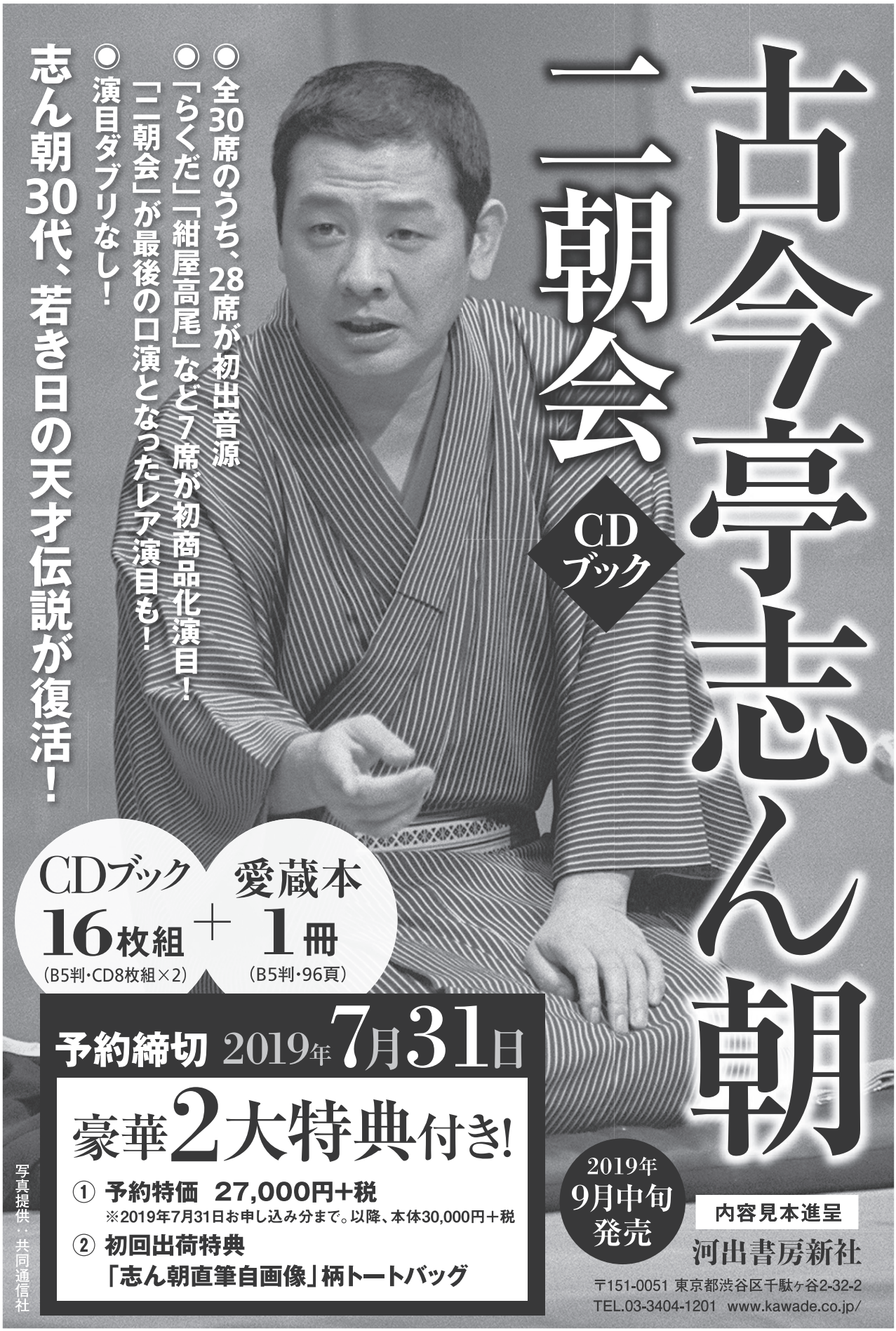
イメージ

読み聞かせイベントの案内など、書店様独自のお知らせや告知ができます

POS Vの導入を是非ともご検討ください！

■ 導入のご検討に関するお問い合わせは･･･

トーハンの営業･SA担当者　　または　営業統括部　まで　　TEL：03－3266－9736


古今亭志ん朝
二朝会
CDブック
◉全30席のうち、28席が初出音源
◉「らくだ」「紺屋高尾」など7席が初商品化演目！
「二朝会」が最後の口演となったレア演目も！
◉演目ダブリなし！
志ん朝30代、若き日の天才伝説が復活！
CDブック 16枚組 (B5判・CD8枚組×2)
＋
愛蔵本 1冊 (B5判・96頁)
予約締切 2019年7月31日
豪華2大特典付き!
① 予約特価 27,000円+税
※2019年7月31日お申し込み分まで。以降、本体30,000円＋税
② 初回出荷特典
「志ん朝直筆自画像」柄トートバッグ
2019年 9月中旬 発売
内容見本進呈
河出書房新社
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2
TEL.03-3404-1201 www.kawade.co.jp/
写真提供：共同通信社

委員会・役員名簿

委　員　会　名　簿

総務・財務委員会　（10 人）

役　職	氏　名
委　員　長　（総 務）	矢　幡　秀　治
副 委 員 長　（財 務）	渡　部　　満
〃	柴　﨑　　繁
〃	平　井　久　朗
委　　員	井之上　健　浩
〃	澁　谷　　眞
〃　（会 計）	濱　野　敏　明
〃	小　川　頼　之
〃　（会 計）	大　橋　知　広
〃	秋　葉　良　成

公取協東京支部　（10 人）

役　職	氏　名
支　部　長	矢　幡　秀　治
副 支 部 長	渡　部　　満
〃	柴　﨑　　繁
〃	平　井　久　朗
委　　員	井之上　健　浩
〃　（監 事）	澁　谷　　眞
〃　（会 計）	濱　野　敏　明
〃　（監 事）	小　川　頼　之
〃　（会 計）	大　橋　知　広
〃	秋　葉　良　成

グループ名	委員会名	担当副理事長	委員長	委　　員
（A）グループ	組　　織	平　井　久　朗	大　橋　知　広	秋山栄一、田中紀光、原田亮一、高畑　剛、大熊賢一、吉田圭一、黒田英揮、渡辺　泰、亀井忠雄、（大野　誠）
（12 人）	事　業　・　増　売		井之上　健浩	
（B）グループ	指　導　・　調　査	渡　部　　満	小　川　頼　之	遠山秀子、吉岡高博、牛房邦夫、上地進二、原田福夫、川原慎一、舩坂良雄、高井昌史（市川晶裕）、（西根　徹）
（11 人）	厚　生　・　倫　理		秋　葉　良　成	
（C）グループ	共同受注・デジタル	柴　﨑　　繁	濱　野　敏　明	山邊真次、永井　博、及川光俊、新倉　修、西井清和、井上　明、田中久隆、中川清貴（高橋健一郎）
（11 人）	再販・発売日・取引改善		澁　谷　　眞	

（　）は理事代理

平成31・令和２年度

役　員　名　簿

役　職	氏　名	店　名	支部名
理事長	矢幡秀治	真光書店	立川
副理事長	渡部　満	教文館	中央
	柴崎　繁	王様書房	目黒・世田谷
	平井久朗	ビーブックス	北
常務理事	井之上健浩	久美堂	八王子
	澁谷　眞	四季書房	豊島・練馬
	濱野敏明	宮脇書店東京田無店	武蔵野
	小川頼之	小川書店	港・渋谷
	大橋知広	東京堂書店	千代田
理　事	舩坂良雄	大盛堂書店	港・渋谷
	山邊真次	新橋書店	港・渋谷
	遠山秀子	山陽堂書店	港・渋谷
	永井　博	末広堂書店	新宿
	秋山栄一	桔梗屋書店	新宿
	及川光俊	文京堂書店	文京
	吉岡高博	いずみ書店	豊島・練馬
	牛房邦夫	赤城書店	板橋
	田中紀光	明昭館書店	品川
	原田亮一	くらや	大田
	新倉　修	八雲堂書店	目黒・世田谷

役　職	氏　名	店　名	支部名
理　事	上地進二	千歳書店	目黒・世田谷
	原田福夫	信愛書店	中野・杉並
	高畑　剛	秀文堂	中野・杉並
	西井清和	七福書店	台東
	井上　明	駅前の本屋 まこと	荒川・足立
	大熊賢一	第一書林	墨田・葛飾
	田中久隆	大和書店	墨田・葛飾
	吉田圭一	吉田書籍部	江東・江戸川
	秋葉良成	江戸川書房	江東・江戸川
	川原慎一	神代書店	立川
	黒田英揮	黒田書店	八王子
	高井昌史	紀伊國屋書店	特任
	渡辺　泰	有隣堂	特任
	中川清貴	丸善CHIホールディングス	特任
	亀井忠雄	三省堂書店	特任
			（35名）
監　事	宍戸哲郎	タロー書房	中央
	西家嗣雄	金松堂	港・渋谷
	小林　洋	烏山書房	目黒・世田谷
			（３名）

支　部　長　名　簿

支部名	氏　名	店　名
千　代　田	○ 大橋知広	東京堂書店
中　央	○ 渡部　満	教文館
港・渋谷	○ 山邊真次	新橋書店
新　宿	○ 永井　博	末広堂書店
文　京	○ 及川光俊	文京堂書店
豊島・練馬	○ 澁谷　眞	四季書房
板　橋	比留間邦昭	比留間書店
北	片岡　隆	ブックスページワン
品　川	○ 鈴木英昭	島津山書店
大　田	○ 原田亮一	くらや

支部名	氏　名	店　名
目黒・世田谷	梅木秀孝	梅木書店
中野・杉並	○ 原田福夫	信愛書店
台　東	○ 西井清和	七福書店
荒川・足立	小泉忠男	小泉書店
墨田・葛飾	○ 大熊賢一	第一書林
江東・江戸川	本間守世	本間書店
武　蔵　野	丸山朝雄	丸山書房
立　川	○ 川原慎一	神代書店
八　王　子	○ 黒田英揮	黒田書店

○印は理事

理事会議事録

平成31年1月休会

平成31年2月理事会

2月5日(火)14時30分より17時03分

一、組織委員会

[要請]第九回書店大商談会は、(2／6)東京ドームプリズムホールにて開催されるので、参加願いたい。

二、事業・増売委員会

[要請]平成30年度読者謝恩図書カードの販売については、2／4現在、販売枚数1万6012枚、残数は1，988枚となっているので、購入希望者は早めに購入願いたい。

[要請]平成31年版神宮館「暦」について、12月末時点での実績は販売額、販売冊数ともに前年対比96％で、現在も直送分については申し込みを受付中である旨説明があった。また、事務所販売分は、在庫僅少となっているので希望者は早目に購入願いたい。

[報告]平成31年度出版社広告入りポリ袋の製作については、最近の石油資源及び海洋汚染問題の観点から再生可能資源を使用した袋の製作、または紙袋での製作を視野に入れ検討していく。

[承認]光文社「光文社新書1，000点突破！フェア」を増売商品とする。

[承認]日本経済新聞出版社「白秋期」を特別増売商品として5冊配本する。

[承認]日本経済新聞出版社「天才を殺す凡人」を増売商品とする。

[要請]第23回「春の書店くじ」について奮って申し込み願いたい。

[要請]「心にのこる子どもの本　新学期・夏休みセール」について、希望者は申し込み願いたい。

[報告]事業部扱いの包装資材・備品等の仕入先については、新たな仕入先を検討している。

三、指導・調査委員会

[報告]東京組合ＨＰを30年12月17日に開設した。今後は理事会開催毎に更新していく。また、現在読者謝恩図書カード協賛社にバナー広告の掲載を依頼している。

四、厚生・倫理委員会

[要請]とうきょう共済が30年度第3次6共済事業推進強化月間（2／1～3／31）である旨、支部会等でＰＲ願いたい。

[報告]セブンイレブンが、8月末までに全国の2万店舗で、成人向け雑誌の販売を中止する方針を決めた。(1／22日経記事)　また、ローソンも同様の方針。

五、共同受注・デジタル委員会

[報告]各支部が図書館へ雑誌を納入していることに関しては、富士山マガジンサービスに配送を依頼できないか検討したい。それに先立ち各支部に納入実態についてアンケート調査したい。

六、再販・発売日・取引改善委員会

[報告]「上野の森　親子ブックフェスタ」に関して、内容について説明があった。このあと、後援の是非、後援する場合の条件等について種々意見の交換が行われた。その結果、3月の理事会で結論を出すことになった。

[報告]ポプラ社が「おしりたんていカレーなる　じけん」を、(1／1)から全国のセブンイレブンで3か月間先行発売したことについて、(2／14)日書連理事会で経緯等を説明することになっている。

その他、総務・財務委員会他から諸報告があった。

出席理事25名、理事代理2名、監事2名

平成31年3月理事会

3月5日(火)14時30分より16時50分

報告事項

以下の日書連報告があった。

柴崎副理事長からポプラ社が「おしりたんてい　カレーなる　じけん」を(1／1)全国のセブンイレブンで3ヵ月先行発売した件に関し、(2／14)日書連理事会にポプラ社を招き、趣旨説明があった。

一、組織委員会

[報告]第九回書店大商談会の開催結果は、商談成立金額が前回比79・8％となった。

[要請]また、次回書店大商談会に向けて、意見・提案がある人は実行委員会まで連絡してほしい。

二、事業・増売委員会

[要請]平成30年度読者謝恩図書カードの販売について、3／4現在、販売枚数1万6556枚、残数は1千444枚となっており、3月中に売り切る予定なので、希望者は早めに購入願いたい。

[要請]平成31年版神宮館「暦」について、2月末時点での販売額が前年対比94％であった。また、事務所販売分は、在庫僅少となっているので希望者は早目に購入願いたい。

[承認]ＮＨＫ出版「ビッグ・クエスチョン」を特別増売商品とする。出荷条件は、4ヵ月長期で、3冊配本される。

三、共同受注・デジタル委員会

[要請]図書館への雑誌納入アンケートを官公需各支部にＦＡＸするので(3／31)までに回答願いたい。

四、再販・発売日・取引改善委員会

[承認]「上野の森　親子ブックフェスタ」後援の是非について種々意見の交換が行われた。その結果、今年は後援を見送ることとなった。

［要請］「おしりたんてい　カレーなるじけん」及び「おしりたんてい　ファイル8」は、（4／20）同時発売予定で、注文締切が（3／15）となっているので希望者は注文願いたい。

五、指導・調査委員会

［報告］東京組合HPに関して、読者謝恩図書カード協賛社にバナー広告（年額3万円税別）の掲載を依頼したところ、（3／4）現在7社から承諾を得ている。

その他、総務・財務委員会、厚生・倫理委員会他から諸報告があった。

平成31年4月理事会

4月2日（火）14時30分より16時20分

出席理事22名、理事代理3名、監事2名

報告事項

舩坂理事長から書店環境改善（粗利30％以上の実現）に向けて主な出版社及び取次を訪問した旨日書連報告があった。

一、総務・財務委員会

［承認］文化産業信用組合から、役員改選のため役員候補者の推薦依頼があり、東京組合としては、渡部常務理事（教文館社長）を推薦した。

二、事業・増売委員会

［報告］平成30年度読者謝恩図書カードは、3月末までに完売した。

［承認］河出書房新社　文庫「最後のトリック」を特別増売商品とする。出荷条件は、4ヵ月延勘で、10冊配本される。

［報告］平成31年度出版社広告入りポリ袋は、昨年に引き続き製作予定である。

［報告］「中小書店キャッシュレス勉強会」に矢幡常務理事、大橋理事、新倉理事が参加し、説明があった。出席者は40名で組合からは7名が参加した。

三、共同受注・デジタル委員会

［承認］組合が31年度区立図書館等に図書類を納入するにあたって、中央区、港区、渋谷区、台東区、品川区、目黒区、世田谷区、中野区、杉並区、豊島区、練馬区、板橋区、北区、荒川区、墨田区、江東区、江戸川区と契約を締結すること並びに担当した組合員へ配分する。

［報告］図書館への雑誌納入についてアンケート調査の集計内容について、説明があった。

その他、組織委員会、指導・調査委員会、厚生・倫理委員会、再販・発売日・取引改善委員会及び諸報告があった。

平成31年4月臨時理事会

4月24日（水）15時00分より17時00分

出席理事18名、理事代理6名、監事1名

庶務報告

柴崎副理事長が（4／2）付で「辞任届」を提出してきた件については、（4／15）話し合いの結果、届出を撤回しないことが判明したことから、（4／16）東京都に「役員変更届出書」を提出した。しかし、その後（4／19）「来期の辞任届は提出していません」とのFAXが届いた旨経過報告があった。

この結果、（5／22）通常総代会においては、新理事として新たに就任することになる旨説明があった。

一、事業・増売委員会

［報告］ルート・サービスから、下請業者の値上げにより配送料金を、（6／1）から1個口あたり660円又は1、020円（70円増）とするとの連絡があった。

二、第43回通常総代会提出議案について

総代会資料の読み合わせと検討を行った。

その他、組織委員会、厚生・倫理委員会及び諸報告があった。

平成31年6月理事会

6月4日（火）14時30分より16時35分

出席理事20名、理事代理2名、監事1名

報告事項

柴崎副理事長から「2019年度返品入帳締切日カレンダー」について説明があった。また、「上野の森　親子ブックフェスタ2019」における20％引き販売についても話題になったとの日書連報告があった。

一、総務・財務委員会

［報告］働き方改革関連法は、2019年4月1日から順次施行されている。この中で、年次有給休暇については確実な取得が必要との説明があった。

二、事業・増売委員会

［承認］NHK出版「クジラアタマの王様（伊坂幸太郎）」を増売商品とする。なお、組合注文書で申し込むと満数出荷となるので、奮って注文してほしい旨要請があった。

［承認］平成31年度出版社広告入りポリ袋については、昨年同様、販売価格を税別1円95銭（1枚あたり）とする。なお、今年度は環境・海洋汚染問題に配慮し、原材料にバイオマス（再生可能資源）を混入して製作する。

［承認］令和2年版神宮館「暦」について例年通り販売する。また、本体価格3万5000円以上の注文は送料無料となるので積極的に申し込み願いたいとの要請があった。

［報告］2019年10月開始の「経産省中小・小規模事業者向け　キャッシュレス・消費者還元事業」については、現在申込みに多様な選択肢（各決済事業者・商店街等団体交渉）があるため、早計に申し込むことなく吟味してほしい。

三、再販・発売日・取引改善委員会

［報告］今年度は、再販関係ではキャッシュレスによるポイント還元は再販契

約上どのようになるのか、また、発売日関係では富士山マガジンサービスによる雑誌の配送で発売日前に顧客に商品が届くことについて取り組みたい。

その他、組織委員会、指導・調査委員会、厚生・倫理委員会、共同受注・デジタル委員会他、諸報告があった。

出席理事28名、理事代理3名、監事2名

青年部会長就任にあたり

葛飾区 大和書店　田中 久隆

東日本大震災で店の建て替えが必要となり、地方公務員を辞めて店に関わることにしたので、まだ経験も浅いのですが、やってみて驚いたのは、まずもって儲からない！ということでした。支部会等で他の経営者の方々にお話を伺うと、店からほとんど収入を得ていない方も多く、これでは店が消えていくのもやむを得ないと知りました。4年程前に青年部が出版社を招いた懇親会の場で、このままでは十年後に書店は半分以下になると、自分としては控えめな予測をお話ししたのですが、実際に身の回りで閉店や廃業が相次ぎ、現実となりつつあります。町の本屋の存在無しに、出版文化が生き残ることはできないと思います。その本屋を残すには最低限、店を開けていても赤字にならないことが必要ですが、実際には、店を閉めて外商に専念した方がマシだという店も多いのではないでしょうか。本来、設備投資や建て替えも可能な利益を得なければ、事業の継続は望めないのに。これで書店を残せというのは無理な話です。出版社や取次も厳しい状況であると認識してはいますが、ともすれば家族で最低賃金に満たない収益で長時間労働により継続している店があることを認識していただき、業界全体の生き残りをかけ、根本から仕組みを再構築することが必要だと思っております。当店の学生アルバイトにも、出版業界に興味を持つ子も来ますが、優秀な学生であればあるほど、この業界にだけは就職するな！と言わざるを得ません。優秀な彼らなら、将来性のある企業に就職し、年収一千万円以上を手にすることも決して夢ではないのですから。

今、私たちが取り組むべきことは、若者が書店経営に挑戦できる経営環境を用意することだと思います。青年部で何ができるかは、山が大きく、まだ先は見通せませんが、先日の総会後の懇親会で、一部の出版社の方々には目前に迫る危機が伝わってきたように感じました。これからも書店経営を続けたいという思いを発信し続け、出版社、取次、書店が協力してこの難局に取り組む機運を生み、将来に夢を持てるようにしたいと思います。もう時間はありません。出版業界に携わる青年が将来路頭に迷うことのないように、一緒に頑張りましょう。これから二年間、よろしくお願いいたします。

委員会発信

☆厚生委員会

☆互助会給付内容は左記の通りです。
（平成31年2月5日理事会～令和元年6月4日理事会）

給付区分	地区	店名	氏名	備考
死亡	港	(株)三弥井書店	吉田栄治	名義人
死亡	※練馬	美堂	北川隆雄	名義人
死亡	西東京	(株)野口屋書店	野口実	名義人
傷病	豊島	(株)山陽堂山陽堂書店	萬納幸江	名義人
傷病	板橋	(株)四季書房	澁谷眞名	名義人
傷病	北	赤城書店	井上邦夫	名義人
傷病	北	牛房	石村忠悦	名義人
傷病	並	井上書店	石村眞知子	配偶者
傷病	杉並	(有)たつみ書房	小林靖夫	名義人

※精美堂様は、給付金受取人より「辞退」の申し出がありました。

☆組織委員会

☆新規加入者・脱退者は左記の通りです。
（平成31年2月5日理事会～令和元年6月4日理事会）

区分	地区	店名	氏名
規入	中野	(有)江藤書店	江藤隆史
新加	小平	(有)世紀堂	三浦一豊
脱退	千代田	(株)高岡書店	高岡和夫
脱退	中央	(有)ミヤケ書店	三宅隆
脱退	渋谷	(有)伊野尾書房	網頭功
脱退	新宿	(有)伊野尾書店	伊野尾宏之
脱退	練馬	美堂	北川隆雄
脱退	北	(株)東武ブックス（サミット王子店）	渡邊剛史
脱退	品川	(株)ブックファースト（大井町店）	庄司和人
脱退	世田谷	ファミリー書房	櫻井榮一
脱退	杉並	並文公堂	森正彦
脱退	杉並	並久我山書店	山田恵子
脱退	杉並	(有)たつみ書房	小林靖夫
脱退	杉並	並栄文堂	尾股孝夫
脱退	足立	渡辺優文堂	渡邊禮代司
脱退	葛飾	石井書店	石井隆
脱退	江東	(有)中沢書店	中沢昇
脱退	江戸川	和久井書店	久井宣雄
脱退	調布	ブックスとみざわ	富沢敏治
脱退	青梅	幸福書房	齋藤哲
脱退	八王子	(株)真光書店（堀之内店）	矢幡秀治
脱退	日野	南平松明堂	青木寛司

編集室

さっぱり本が売れなくなった。今日のような事態を誰が想像しただろう。携帯の登場の頃から予兆はあったが、スマホが普及するにつれて文庫本までもが影響を受けている。店頭に司馬遼太郎の文庫は大体並べているが、「生誕90年」の帯がかかったものが残っている。その誕生は1923年だから、90年は2013年で凡そ6年売れていない。まだ若くて体力、気力のあった頃は本を読んで面白いと思った作家の本を読者の席を回って紹介し、定期台帳を作ったりもした。今はビジネス街の会社では入室も困難になり、個人客は激減した。

蘇軾ふうに言えば、老来事業轉荒（うたた）涼で才の無さを自ら嗤うばかりだ。幸い東京組合の役員も大分若返った。若い力に期待しよう。

（渡辺真 記）

TOKYO書店人 第二三八号
企画・編集／指導・調査委員会
担当副理事長　小林 洋
委員長　渡部 満
編集者　小川頼之
発行／東京都書店商業組合
東京都千代田区神田駿河台一―二
電話〇三（三二九一）〇八五三
制作・印刷／ミツバ綜合印刷株式会社
東京都千代田区神田神保町一―二五―八

お祝い、お礼・お返し、ご挨拶に、
「書店人」の贈りもの。

図書カードNEXTは「本屋さんへの招待状」です。

図書カードは、書籍・雑誌の増売効果を促し、出版界に還元される「本の贈りもの」。出版界ならではの、販促&ノベルティツールです。会社でも、プライベートでも、贈りものの機会はきっとあるはず。日頃のギフトとしてご活用いただき、書店店頭にお客様を誘いましょう！

日本図書普及株式会社　〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-41-3　TEL 03-3267-2311 FAX 03-3267-2514

男も女も関係ない。あなただから、好きなの。

綿矢りさ堂々の新境地! 女性同士の、嵐のように激しい恋を描く大長編。

“今まで裸でいても、
私は全然裸じゃなかった。
常識も世間体も意識から
鮮やかに取り払い、
一糸纏(まと)わぬ姿で抱き合えば、
こんなにも身体が軽い――。”

生(き)のみ 生(き)のままで

(上・下)

綿矢りさ

好評発売中
●本体(各)1,300円
[電子書籍版も配信中]

25歳の逢衣(あい)は恋人と訪れたリゾートで、同い年の彩夏(さいか)と出会う。
芸能活動中だという彼女は、恋人とお忍び旅行をしていた。
その後、二人は急速に距離が縮まり、気の置けない友達同士になる。
だがある日、逢衣は彩夏から唇を奪われ、告白されてしまう。
恋人との結婚を控える逢衣だが、彩夏の魅力に引きずり込まれてゆき…。

〈綿矢りさの好評既刊〉

意識のリボン ●本体1,300円 [電子書籍版も配信中]
女たちはみんな、このままならない世界をひたむきに生きている。愛を込めて描く、八編の物語。

著者プロフィール／わたや・りさ●1984年京都府生まれ。早稲田大学教育学部卒業。2001年『インストール』で第38回文藝賞を受賞しデビュー。2004年『蹴りたい背中』で第130回芥川賞を受賞。2012年『かわいそうだね?』で第6回大江健三郎賞を受賞。

著者撮影／冨永智子